

「自衛隊がやってくる！」こどもの日に楽しい思い出を！ おやまゆうえんハーヴェストウォークで広報展！



小山地域事務所は、「今後も、各種車両の展示・説明を行って募集広報をはじめ防衛省自衛隊に対する一層の理解促進を図っていく」としている。

本イベントは毎年ゴールデンウィークに開催されるのが恒例で、当日は気温30度を超える天候の中、約3,000人が来場し会場は熱気にあふれていた。こどもの日と言ったこともあり、多くの親子連れで賑わいを見せ、人命救助システム、偵察用バイク、軽装甲機動車、03式中距離地对空誘導弾発射装置、81式短距離地对空誘導弾（B）発射装置及び93式近距離地对空誘導弾発射装置などの装備品にたくさんの人だかりができていた。特に、陸海空自衛隊の制服や迷彩服の体験試着、缶バッジ作り及びクイズラリーでは子供から大人まで幅広く楽しんでいった。また、12高射特科隊隊員2名によるラッパ吹奏も行われ興味をひいていた。来場者は、日頃目にする機会の少ない自衛隊の装備品や、制服類に興味津々の様子で「自衛隊さんかっこいい」「自衛隊の制服を試着出来て記念になりました」などの声が聞かれた。

自衛隊栃木地方協力本部小山地域事務所（所長 宅原2陸尉）は5月5日（日）、小山遊園地の跡地に建設された商業施設「おやまゆうえんハーヴェストウォーク」において、中央即応連隊（宇都宮）、東部方面特科連隊第2大隊（宇都宮）、第12高射特科隊（相馬原）及び第2高射特科群（古河）の支援を受け広報展を実施した。また、昨年度小山地域事務所から航空自衛隊防衛南基地へ入隊した津久井自侯生、阿久津自侯生も参加し、自衛隊の広報活動を行った。

